

みやぎ 県政だより

特集

環境にやさしいこと
始めてみませんか

毎月1日発行
平成18年7月1日
第436号
JUL.2006

7



塩竈みなと祭(塩竈市)

神輿を乗せた絢爛豪華な御座船が、100隻以上の船を伴い松島湾内を巡幸する壮大な海の祭。今年は7月17日(月)「海の日」に開催されます。
問:塩竈市商工観光課 ☎022(364)1124



発行◆宮城県総務部広報課 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号 ☎022(211)2222 URL <http://www.pref.miyagi.jp/kohou/> 印刷◆仙台印刷工業団地協同組合

第46回

こども県政だより

いろんなぎもんをナンダロウちゃんとハテナちゃんが楽しく解決!

「技術のおもちゃ箱」

みんな真剣な顔して
何やってるの?

私もやって
みたいな。

ナンダロウくん

ハテナちゃん



産業技術総合センターの技術を見せます。

「技術のおもちゃ箱」

7月8日(土)午前10時～午後4時(受付は午後3時まで)

ものづくりの楽しさを体感しよう!

- ベーゴマづくり 完成したら、いざ対決!
- 3D撮影 君の顔が3次元画像に。
- ソーダ水づくり 手づくりの味はどうか?
- アイスクリームづくり 液体窒素で固まるよ。
- ミクロの探検隊 電子顕微鏡で何が見えるかな?
- スタンプラリー あらかわしず 荒川静香選手のシルエットをかたどったプレートをプレゼント。ほかに、楽しいコーナーがたくさんあるよ。



産業技術総合センターはこんなところ

ものづくりのための新しい技術を研究・開発したり、技術の面から企業を支援したりしています。

「技術のおもちゃ箱」では、ものづくりの様子を見ることができるんだ。

身の回りにも、センターの技術が活かされている製品があるかもしれないね。

産業技術総合センター



☎022(377)8700
<http://www.mit.pref.miyagi.jp/>



未来の子どもたちのために

私は高校を卒業するまで大阪で生活していました。ワンパクな子どもだった私は小学校ではいつも終業チャイムが鳴るとクラスで一番最初に教室から飛び出し、校庭で走り回って遊んでいました。

ところが当時の大阪は大気汚染のため、たびたび光化学スモッグ注意報や警報が発令され、その度に校庭で遊んでいる児童は教室に戻らなければならませんでした。

日中遊んでいて目がチカチカし出すと、子ども心に「そろそろ注意報が出るぞ!」と予測できたことを今でも思い出します。また、毎日飲んでいた水道の水も、塩素臭のするものでした。

私は宮城県に来て、自然環境の素晴らしさに驚きました。空気も水も大変きれいで、私はいっぺんに本県の魅力にとりつかれました。

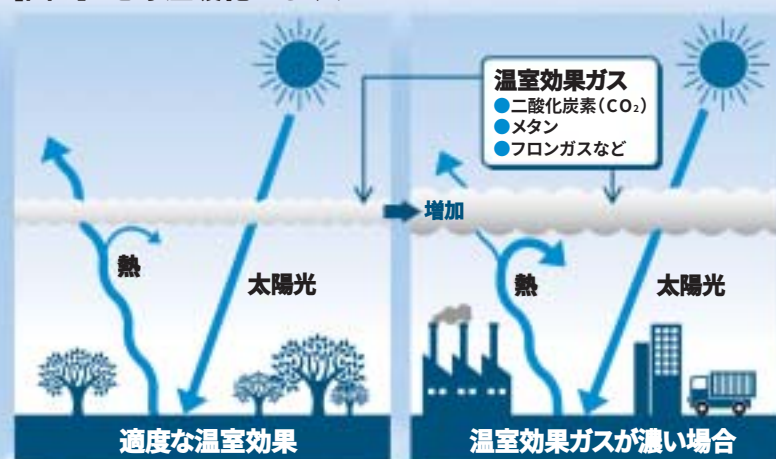
宮城県で生まれ育つ子どもたちには、どんなことがあっても私のような経験をさせてはなりません。本県は村田町竹の内地区の産業廃棄物処分場問題で対応が後手に回ってしまいました。こうしたことを二度と繰り返さないためにもより効果のある条例を整備するとともに、環境破壊が行われないようしっかりとチェックする体制を整えていきます。

そのためには県民の皆さんの協力が何よりも大切です。みんなで力を合せ、未来の子どもたちに素晴らしい自然環境を残しましょう。

宮城県知事 村井 嘉浩

例えば、使ったら水に流してしまいうトイレトーパーは再生紙100%の商品を買うように心掛ける。県民の皆さん一人ひとりが誰でも身近なところから今すぐ始められる地球環境保全の取り組みです。

【図1】 地球温暖化のしくみ



県では、個人や家庭、企業、地域での取り組みを効果的に行うため、平成十八年三月に「環境基本計画」を策定しました。計画では、「経済が豊かになり、環境も良くなる社会」「地域での環境活動が活発に行われる社会」を目指して「グリーン購入」の普及や地域での環境活動のきつかけづくりなどの取り組みを行うこととしています。

企業や地域の取り組みを後押し

地域や仲間同士で身近な環境について考えてみることで、未来の子どもたちにより良い環境を残していくためにできることが見えてくるはずです。

県内には数多くの活動団体がありますので皆さんも参加してみたいかがでしょうか。

環境のために 行動することが必要です



グリーン購入とは、製品やサービスを購入するとき、必要性を良く考

私たちが使っている資源には限りがあります。この限りある資源を有効に使うためには、再生可能な資源が可能な資源について、できるだけ再生して使うことが必要です。

みやぎグリーン購入ネットワーク 山岡 講子さん 事務局

え環境に与える影響ができるだけ少ないものを選ぶことです。グリーン購入が普及すれば、私たちが企業に対して、資源を再利用した商品の開発や販売を促すことができます。つまり、私たちの力で企業の行動を環境にやさしいものに変えることができるのです。

環境のために何かをするということとは特別なことではありません。皆さんが病気になるたときは、自分の体をいたわるはずで、それと同じように「環境問題」という病気になるて地球をいたわることは、地球で生きている私たちの当然の責任です。今、私たちに必要なのは「行動すること」です。

例えば、使ったら水に流してしまいうトイレトーパーは再生紙100%の商品を買うように心掛ける。県民の皆さん一人ひとりが誰でも身近なところから今すぐ始められる地球環境保全の取り組みです。

環境にやさしいこと 始めてみませんか

暑くなるこれから季節。皆さんの家庭でもエアコンなどを使う機会が増えると思います。エアコンなどの使用が増えると電気代が高くなり、家計の負担になります。同時に環境にも負担をかけています。この夏、環境への負担を軽くするため、身近なところから私たちにできることを始めてみませんか。

自分たち、 未来の子どもたちのために

今、なぜ環境への取り組みが必要なのかをあらためて考える必要があります。近年、地球温暖化問題やゴミの問題など、私たちの現在の生活や将来の環境に影響を与える深刻な問題が起きています。例えば、地球温暖化問題は、私たちが電気やガス、ガソリンなどのエネルギーを使うことで出る二酸化炭素などが原因です(図1)。このまま地球温暖化が進むと、気温の上昇や気候の変化などにより、私たちの現在の生活を維持できなくなるばかりか、未来の子どもたちに現在の

環境にやさしい 「グリーン購入」

皆さんは、買い物をするとき何を基準にして商品を選びますか。価格や性能、

生活環境を受け継ぐことができません。消費を減らすなど、地球温暖化を防止する努力をすることが必要です。

このように、自分たちの現在の生活を守るため、未来の子どもたちにより良い環境を残すために環境への負担を減らす努力をする。今、環境への取り組みが必要理由はここにあります。

地域で身近な 環境について考える

環境への取り組みは、個人や家庭だけでなく、地域ぐるみで行った方が大きな効果が期待できます。

最近、住民が参加する省エネ活動など、地域での取り組みが芽生えつつあります。

デザインなど基準はいろいろあると思います。しかし、これからは「環境ラベル」などを参考にして、環境にやさしい商品を選ぶことが必要です(表1)。例えば、家電製品を買うときは電力の消費が少ない「省エネ型」の商品を選びましょう。「省エネ型」の商品は、環境にやさしいのはもちろんですが、多少価格が高くて、月々の電気代が安くなり、長い目で見れば割安になることもあります。

このように、私たちが買い物をするとき、必要性を考えて環境にやさしい商品を選んで買うことを「グリーン購入」といいます。もし、私たちが環境にやさしい商品しか買わなければ、企業も環境にやさしい商品しか作らなくなるでしょう。

「グリーン購入」を実践することは、商品を買った私たちの生活を環境にやさしいものにするだけでなく、経済活動全体を環境にやさしいものに変えていくのに大きな役割を果たします。

【表1】 環境ラベル
環境ラベルは、私たちが環境にやさしい製品やサービスを選ぶ際の一つの目安となるマークです。



●エコマーク
「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられるマーク(45品目、4,807商品※平成17年12月31日現在)



●省エネマーク
省エネ性能の優れた製品につけられるマーク(エアコン、テレビ、冷蔵庫など)



●グリーンマーク
古紙を一定の割合以上利用した製品につけられるマーク(トイレットペーパー、ノート、コピー用紙など)



●宮城県グリーン製品認定証
宮城県の認定を受けたリサイクル製品や環境にやさしい製品につけられるマーク

新時代の「食」と「農」をリード

宮城大学 食産業学部

今年度、開学10年目を迎える宮城大学。幅広い知識と高い技術により、地域の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。
今月は、昨年度誕生した食産業学部を中心にご紹介します。



専門書が充実している図書館

り、毎年オープンキャンパスを実施したりしています。オープンキャンパスでは大学の講義を体験できる

大学をもっと身近に

宮城大学では、大学をより多くの皆さんに知っていただくため、公開講座を随時開催（八月は親子の農業ふれあい体験）したり、毎年オープンキャンパスを実施したりしています。オープンキャンパスでは大学の講義を体験できる

宮城大学食産業学部では、食材の生産から加工、流通、販売までを総合的に捉え、地域の食産業の発展に貢献できる人材を輩出することを目指しています。
近年、BSE問題や食品の産地偽装事件などを契機に、消費者の食の安全に対する関心が高まっています。また、外食産業の拡大や輸入食物の増加など、消費者のライフスタイルや食品の流通も大きく変化しています。

少数精鋭で「実践力」を高める

ほか、学生が学内を案内するキャンパスツアーも行います。大学を身近に感じていただける絶好の機会です。ぜひお越しください。



開放的で明るいカフェテリア

オープンキャンパス

内容：入試相談、講義受講体験、施設見学、学生生活・サークル紹介、学生作品展（建築デザインほか、学生によるキャンパス案内）

大和キャンパス

大和町学苑 番
学部：看護学部 事業構想学部
日時：八月五日（土）午前10時～午後3時
022（377）8307

太白キャンパス

仙台市太白区旗立 丁目（番号）
学部：食産業学部
日時：八月六日（日）午前10時～午後3時
022（245）1533

お問い合わせ

宮城大学食産業学部
022（245）1533
<http://www.myuac.jp/>

身近にできる省エネ



28℃

冷房は28℃に設定する



冷蔵庫に物を詰めすぎない



照明やテレビをつけっ放しにしない



給湯温度を低めに設定する



洗濯物はまとめて洗う



車の急発進、急加速をしない

楽しく続けることが大切です

東出 志織さん（塩釜市）



わが家では、平成十五年に塩釜まちづくり研究所環境部が行った「しおがま家庭の省エネ大作戦」のモニターに私が参加したことをきっかけに省エネを始めました。
二月間のモニターでは、毎日の電気メーターの記録や家にある電化製品の待機電力の測定などを体験しました。これらのことから、毎日の生活の中で多くの電気を消費していることを実感したことで、自然に省エネの意識が芽生えました。モニター体験が新鮮で楽しかったからこそ、無理なく省エネを始められたのだと思います。
わが家では、テレビのつけっ放しをやめ、昼間は蛍光灯をつけないなどの省エネを実践しています。省エネをすると「良いこと」をしたという気分になりますし、省エネの結果、電気代が節約できると嬉しくなります。
現在、私は、自分の省エネ体験などを漫画



東出さんの作品

にして描いていますが、この漫画を通じて少しでも多くの人に省エネの楽しさを伝えられたらと思っています。
省エネは無理をしないものではなく、大切なことは「自分でできること」をマイペースで「続けること」です。まずは「つけっ放しをやめること」から始めてみてはいかがでしょうか。

地球温暖化から始める

地球温暖化を防止するために県が策定した計画では、電力、ガス、ガソリンなどのエネルギーの消費量を県民一人あたり年間ドラム缶約四本分（原油に換算した場合）削減することを目標にしています。この目標を達成するためには皆さん一人ひとりが省エネなどに取り組む必要があります。

この夏の省エネは、消費電力が増えるエアコンと冷蔵庫から始めてみましょう。エアコンと冷蔵庫は家電の中でも電力の消費量が多いため、電気代の節約も期待できます。
このほかにも身近にできる省エネはたくさんあります。皆さんも無理なくできることから始めてみませんか。

お問い合わせ

環境政策課
022（211）2666
<http://www.pref.miyagi.jp/kankyos/>

学生の皆さんに聞きました

いつも新鮮な気持ちでキャンパスライフ

週一回の農場実習で、牛や豚の飼育、野菜作りなどに取り組みました。豚は成長が早く、半年もかからないで驚くほど大きくなりました。生産の現場を知ると、「食」に対する気持ちも変わります。
やはり、現場での体験は貴重です。アルバイト先の牧場では、牛のふんを発酵させて販売するなど、経営面での工夫が見られました。授業以外でも自主的にさまざまな現場を訪れ、生きた情報を吸収していきたいと思っています。

赤石さん



大学には、「食」にかかわるユニークなサークルがいくつかあります。「お鍋部」では、昆布とかつお節を使ってだしを取るなど、こだわりの鍋を作っています。既成の調味料を使わないので、その時々で味が違って楽しいです。
普段の生活でも、食材の産地や添加物、食品の表示など、食べ物への意識が広がっています。安全で質の高い食品を作るには、ある程度コストがかかります。私たち消費者は、値段と賞味期限だけを見て買ってしまうがちですが、より良い食品が供給されるには、消費者の理解も必要だと思います。

本庄さん





円通院での「数珠づくり体験」

松島水族館での飼育体験や円通院での数珠づくりなど、松島でしか体験できない学校の体験学習のほかに、小・中学校の体験学習

日本三景「松島」。観光地としての魅力を高めるため、松島では「達人」が松島の魅力と楽しみ方を案内する「松島とっておき体験くらぶ」を実施しています。「松島とっておき体験くらぶ」では、農林漁業、工芸・クラフト、文化・芸能、アウトドアなど松島の魅力たっぷりの体験ができる「三十二」の「とっておき体験メニュー」を紹介しています。松島観光協会のホームページからご覧いただくことができます。昨年四月にスタートし、多くの皆さんに体験いただいています。



とっておきの松島を体験しよう！

松島水族館での飼育体験や円通院での数珠づくりなど、松島でしか体験できない学校の体験学習のほかに、小・中学校の体験学習

松島水族館での飼育体験や円通院での数珠づくりなど、松島でしか体験できない学校の体験学習のほかに、小・中学校の体験学習



修学旅行での「かき」の養殖体験

東北みやぎ



木造住宅の設計・施工

最近、木材をふんだんに使用した家づくりが見直されてきています。これは、ストレス社会の今日、日々の生活に疲れた方が木のぬくもりやすがすがしさに癒しを求めているからかもしれません。このような中、石巻地域ではぐくまれた木材を使用し、「地産地消型」の家づくりに取り組む「木づかい名人の木づくし木造住宅石巻の会」が平成十八年三月に設立され、「木を使うた家に興味がある方」と「地元の木使い名人（設計士・工務店）」を結ぶ架け橋づくりをはじめました。

工を行う設計士や工務店などで構成されています。これらの会員が連携し、地元の木を使い「木づかい名人」が手がける家づくりを広めていくことで、地域の活性化を図り、元気な森林を後世に継承していくことを目的に活動します。地元の木を使うた家を作りたい方「木づくしの家づくり」に関心のある方はぜひ、ホームページをご覧ください。そして、会員から直接お話を聞いてみたい方は、事務局までご連絡ください。事務局が会員に連絡して、お話しする場を用意します。相談は無料ですので、どうぞお気軽にお問い合わせください。



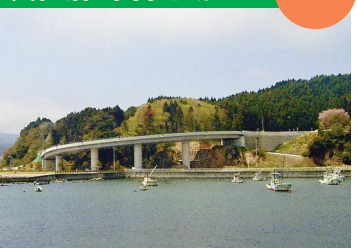
石巻地域の木を使った家づくりはいかがですか？「木づかい名人の木づくし木造住宅石巻の会」



木のぬくもりに癒されます

気仙沼・本吉地域

南三陸町



志津川漁港臨港道路完成！

本吉郡南三陸町の志津川漁港では、平成16年の春から県が臨港道路の新設工事を行ってきましたが、いよいよ7月16日に供用開始します。この道路の完成によって、水揚げされる水産物の輸送が円滑になるとともに、海水浴場「サンオーレそではま」、海浜公園「荒島パーク」、魚市場などの各種施設と国道45号が南三陸町道経由で直結されるため、アクセスがとて容易になります。シンボルの「はまゆり大橋」から眺める志津川湾は絶景です。ぜひこの夏、ご家族おそろいで海水浴や釣りにいらしゃいませんか。

気仙沼地方振興事務所水産漁港部 0226 (22) 6825

石巻地域

女川町



海上獅子舞

7月29日（土）、30日（日）の両日、女川みなと祭りが開催され、30日には祭りの見所のひとつ、海上獅子舞が行われます。この催しは、女川町内のそれぞれの地区から獅子を乗せた漁船が出航し、大漁旗をなびかせながら女川港に集結します。全船の甲板上で獅子舞を披露しながら十数隻の船団となる姿は見応え十分。フィナーレではすべての獅子がお祭り広場（町営海岸駐車場）前に上陸し、一斉に舞い踊ります。夜には、祭りを締めくくる海上花火大会が行われますので併せてお楽しみください。【海上獅子舞】●日時：7月30日（日）午後2時30分～4時●場所：女川港内

女川町商工会 0225 (53) 3310

登米地域

登米市



夏の夜の風物詩 源氏ボタルを鑑賞しませんか

国の天然記念物に指定されている「鱒淵（ますぶち）川の源氏ボタル」が、7月上旬ごろまで鑑賞できます。この地域は昔から源氏ボタルの生息地として知られ、毎年幻想的なホタルの大乱舞を見ることができます。これは、「源氏ボタル保存会」や「ホタル愛護少年団」などの地道な環境保護活動によるものです。無数のボタルがフワフワと飛び交い水面に映し出す光は、訪れた人の心を癒します。今年は、自然いっばいの登米市で夏の思い出を作ませんか。●場所：登米市東和町鱒淵地区「ボタルの里」●午後7時30分頃からが見頃です

登米市東和総合支所産業建設課 0220 (53) 4114

栗原地域

栗原市



栗駒山麓湯めぐり回廊 キャンペーン開催

豊かな自然が広がる栗駒山麓は、名湯・秘湯が集まる温泉地です。7月10日から11月末日まで岩手・宮城・秋田の3県連携による「栗駒山麓湯めぐり回廊キャンペーン」が行われ、期間中、協賛旅館をご利用の際にチラシを持参した方には、特典があります。7月8日（土）9日（日）には、温泉地の魅力を紹介するPRイベントがJR仙台駅コンコースで開催され、温泉クイズや郷土芸能の実演、地場産品の販売が行われます。キャンペーンチラシは、イベント会場や道の駅などで入手できます。この機会に栗駒山麓の温泉を巡ってみませんか。

栗原市地方振興事務所 0228 (22) 2490

大崎地域

大崎市



田んぼや家畜の博士になれる？「古川農業試験場参観デー」

県の農業試験研究の取組を広く理解していただくため「古川農業試験場参観デー」が開催されます。バター・パンの手作りと試食、いろいろなご飯の試食、場内の研究施設や圃場の見学、試験研究の内容の展示、水稲・麦・大豆などのお話など、子どもから大人まで楽しめるイベントが満載です。畜産試験場や内水面水産試験場、地元の皆さんの協力により、家畜（牛や豚）や淡水魚の研究内容の展示や地場産品の販売コーナーも開設されます。親子で充実した夏休みのお過ごしください。●開催日時：7月30日（日）午前10時～午後3時●開催場所：古川農業試験場

古川農業試験場 0229 (26) 5100

仙台地域

名取市



第2回ママチャリ8時間耐久レース参加チーム募集！

家庭用自転車・通称「ママチャリ」を使ったこのレースでは、一般、ジュニア、レディースの各部門に分かれて、一周4キロの専用コースを8時間走り抜き、その周数を競います。優勝目指しひたすら走るもよし、仮装やパフォーマンスで楽しんでほしいのユニークなレースです。ぜひ仲間と参加してみませんか。詳しくはホームページをご覧ください。●開催日：9月17日（日）●会場：名取市サイクルスポーツセンター●参加資格：中学生以上1チーム2人～8人（要参加費）●申込期限：8月28日（月）

ママチャリ8耐実行委員会事務局 022 (381) 7021 http://mamachari.mpage.jp/

仙南地域

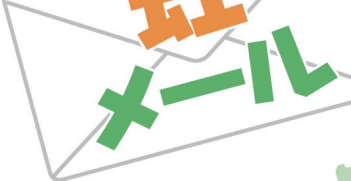
大河原町



ラベンダーを見ながら地元の食材を使った料理と温泉を満喫しませんか！

大河原町内では、公園や歩道、そして町西部の新開地区にある農園「ラベンダーの丘」（入園料：中学生以上200円、小学生100円）などのラベンダーが、これからちょうど見ごろを迎えます。この農園の近くに、ビタミンEを豊富に含み脂身がさっぱりした町内産の豚肉「みちのくもち豚」など地元の食材を使った食事処「四季彩」ができました。また、日帰りの温泉施設「おおがわら天然温泉いい湯」（入館料：大人800円、4歳～小学生400円）もオープンしました。美しいラベンダーの中で、多彩な食材を使った料理を味わい、温泉にゆったりつかりたい方はいかがでしょうか。

大河原町産業振興課 0224 (53) 2659



田尻高等学校改編に伴う校名案募集

平成20年度からの昼夜間開講型単位制高校への改編に伴い、校名を募集します。
応募規定＝①地域性を示す語句をなるべく用いる②端的でわかりやすいもの③番号など序列を表すような語句は用いない④県外の高校と同一名称は避ける
応募方法＝7月31日(月)まで、FAX 0229(39)1051、はがき(〒989-4308 大崎市田尻沼部字中新堀137)、Eメール koumei@tajiri-hs.myswan.ne.jpに、住所、氏名、校名案、提案理由を記入し、下記へ

問田尻高等学校
☎0229(39)1051
<http://www.tajiri-hs.myswan.ne.jp/>

ハートフル潮風

期日＝8月19日(土)～20日(日)(1泊2日)
場所＝松島自然の家
対象＝①障害のある児童・生徒とその保護者15家族②ボランティアに興味のある小学5年～高校3年生15人
内容＝野外活動、野外炊飯、花火、地引き網漁体験など
参加費＝1人3,610円
申し込み＝7月19日(水)まで(必着)、往復はがき(〒981-0411住所不要)、またはEメール mtyagai@pref.miyagi.jpに、①②の別、参加者の氏名、年齢、性別、代表者の住所、電話番号を記入し、**松島自然の家**へ**☎0225(88)3388**(応募多数の場合、抽選)

県営住宅入居者募集

対象＝県内の県営住宅空き住居
受付期間＝7月5日(水)～12日(水)
申し込み＝専用の申込用紙を郵送(7月12日(水)までの消印有効)
案内書＝7月3日(月)から建築住宅センター、県営住宅所在の各市区町村の担当課、仙台市の各行政サービスセンター、各地方振興事務所、各公共職業安定所で配布
問宮城県建築住宅センター
☎022(224)0014
24時間テレホンサービス
☎022(213)1861
<http://www.mkj.or.jp>
問県住宅課
☎022(211)3252

職業訓練受講者募集

科名＝訪問介護サービス科
対象＝母子家庭の母など20人
内容＝訪問介護員2級資格取得
訓練期間＝9月6日(水)～12月11日(月)
申込期間＝7月18日(火)～8月18日(金)
面接試験＝8月25日(金)
費用＝約10,000円
問仙台高等技術専門学校
☎022(258)1151

職業訓練生募集

募集人数＝造園科10人
内容＝庭園の基本的な設計・施工・管理作業に必要な知識と技能を習得
訓練期間＝9月5日(火)～11月17日(金)
対象＝概ね45歳以上の就職希望者
申込期間＝7月24日(月)～8月14日(月)
面接試験＝8月21日(月)
費用＝教科書代約3,000円
問石巻高等技術専門学校
〒986-0853 石巻市門脇字青葉西27-1
☎0225(22)1719

白石高等技術専門学校学生募集

定員＝①介護サービス科20人②データベース入門科10人
対象＝就職希望者(①は35歳未満に限定)
訓練場所＝①柴田町内(予定)②本校
期間＝①8月29日(火)～12月22日(金)②9月4日(月)～15日(金)
取得資格＝①訪問介護員2級ほか②なし
募集期間＝①7月3日(月)～31日(月)②7月3日(月)～8月18日(金)
願書受付＝①ハローワーク②本校
選考面接＝①8月7日(月)②8月22日(火)
問白石高等技術専門学校
白石市白川津田字新寺前5-1
☎0224(35)1511

夏山親子のつどい

対象＝小・中学生を含む親子30組
期日＝8月19日(土)～20日(日)(1泊2日)
内容＝ハイキング、沢遊び、キャンプファイヤーなど
費用＝3,600円程度
申し込み＝7月8日(土)～18日(火)の午前9時～午後5時に**蔵王自然の家****☎0224(34)2101**(応募多数の場合、抽選)へ

サマー・アドベンチャー IN 海青

期日＝8月8日(火)～10日(木)(2泊3日)
場所＝志津川自然の家・志津川湾
対象＝小学5年～中学2年生50人(応募多数の場合、抽選)
内容＝無人島探検、海水浴、いかだ作り、ドラゴンボート
費用＝3,650円
※7月11日(火)までに、募集要項を電話でご請求ください。
問志津川自然の家
☎0226(46)9044

家族の日 泉ヶ岳親子でトライ

期日＝8月19日(土)～20日(日)(1泊2日)
場所＝泉が岳自然の家、キャンプ場、泉ヶ岳山麓
対象＝小学生を含む家族15家族(応募多数の場合、抽選)
内容＝野外炊飯、キャンプファイヤー、テント泊体験、焼き板作りなど
参加費＝2,100円
申し込み＝7月4日(火)～16日(日)の午前9時～午後5時に**泉が岳自然の家****☎022(379)2311**へ

拓桃夏まつり ボランティア募集

夏まつりで子どもたちの遊び相手をしたり、出店の手伝いをしたりするボランティア(高校生以上)を募集します。
活動日時＝8月25日(金)①午前9時～午後4時30分②午前9時～正午③午後0時30分～4時30分
場所＝拓桃医療療育センター
募集人数＝①～③合わせて20人程度
説明会＝8月5日(土)午前8時45分～
募集期限＝7月14日(金)
問拓桃医療療育センター
仙台市太白区秋保町湯元字鹿乙20
☎022(398)2221

「心の輪を広げる体験作文・障害者の日ポスター」募集

対象＝①作文…小学生以上②ポスター…小・中学生
内容＝①障害のある人との交流体験を通して感じたこと、訴えたいこと②障害のある人となない人との相互理解を促進するもの
応募期限＝9月1日(金)(必着)

問県障害福祉課
☎022(211)2539
仙台市内在住の方は
問仙台市障害企画課
☎022(214)8165



夏休み一日飼育体験

子犬、馬、ヤギなどの飼育体験をしてみませんか？
対象＝小学5～6年生で保護者が送迎できる方(過去に参加された方を除く)
募集人数＝各日10人
日時＝7月24日(月)、25日(火)、8月7日(月)、8日(火)の午前8時30分～午後4時30分
申し込み＝7月13日(木)まで(必着)、はがきに住所、氏名、学校名、学年、電話番号、希望日(第2希望まで)を記入し、下記へ(応募多数の場合、先着順)
問県動物愛護センター
〒981-3326 富谷町明石字下向田69-4
☎022(358)7888

水シンポジウム2006 in みやぎ

人と水とのかかわりについて、一緒に考えてみませんか？
内容＝(株)ノ蔵社長櫻井武寛氏による水と酒づくりに関するお話、川づくり活動報告、交流会、現地見学会ほか
期日＝8月3日(木)～4日(金)
場所＝仙台国際センター(定員1,000人)
参加費＝交流会(4,000円)、現地見学会(3,000円)以外は無料
申し込み＝7月20日(木)まで、FAX 022(714)8314で**水シンポジウム実行委員会事務局**へ(ホームページ<http://www.pref.miyagi.jp/kasen/>から申し込むこともできます)
問県河川課
☎022(211)3173

視覚障害者情報センター 夏休みふれあい広場

目の不自由な方のためのボランティアを体験してみませんか？
内容＝①点字の打ち込み②テーブル吹き込み③点字名刺製作④録音図書製作
日時＝①②8月6日(日)午前10時～正午(午前は盲導犬とのふれあいもあります)③④同日午後1～3時

場所＝県視覚障害者情報センター(盲学校敷地内)
対象＝①小学4年～中学生30人②小学4年～中学生10人③高校生以上20人④高校生以上10人
申し込み＝7月21日(金)までに**県視覚障害者情報センター****☎022(234)4047**へ(応募多数の場合、抽選)

男女共同参画フォーラム2006 in くりはら

8月1日の「みやぎ男女共同参画の日(愛称：みやぎパートナーズデー)」にちなんで記念イベントを開催します。
日時＝7月29日(土)午後0時50分～4時10分
場所＝栗原文化会館
内容＝知事、栗原市長、登米市長などによるパネルディスカッション、弁護士の高美雅子氏による講演、男女共同参画イラスト・まんがコンクール表彰式ほか
問県男女共同参画推進課
☎022(211)2568
<http://www.pref.miyagi.jp/danjyo/>

宮城県県政オンブズマン 10周年記念シンポジウム

今年、県政オンブズマン制度発足10周年を迎えるに当たり、これまでの活動実績を振り返るとともに、制度のさらなる充実を考えます。
テーマ＝「ひらかれた県政のために」～オンブズマンの展望と課題～
内容＝①東北大学名誉教授林屋禮二氏の基調講演②パネルディスカッション(ホテル仙台プラザ社長青木昌敏氏、東北放送報道制作局長佐藤敏悦氏ほか)
日時＝7月20日(木)午後1時30分～3時30分
場所＝県庁2階講堂
問県政オンブズマン相談室
☎022(211)3900

うみ「夏休み親子体験」

石巻湾で地引き網を体験し、獲れた魚の観察やスケッチをしてみませんか。
対象＝小学5・6年生を含む親子100人(先着順)
日時＝7月22日(土)午前9時まで、県水産研究開発センターに集合
参加費＝無料

申し込み＝7月14日(金)まで(必着)、往復はがきに参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、下記へ
問県水産研究開発センター
〒986-2135 石巻市渡波字袖ノ浜97-6
☎0225(24)0153

夏休み親子森林講座

内容＝樹木の観察と小枝や幹などを使った工作(参加費無料・昼食持参)
対象＝小学生とその親(2人1組)
定員＝20組40人(応募多数の場合、抽選)
日時＝7月30日(日)午前10時～午後3時
場所＝県林業試験場(大衡村)
申し込み＝7月12日(水)まで、往復はがき、またはEメール rinsi@pref.miyagi.jpに、住所、親子の氏名、年齢、電話番号を記入し、下記へ
問県林業試験場
〒981-3602 大衡村大衡字はぬ木14
☎022(345)2816

落語「桂歌丸・三遊亭小遊三」二人会

日時＝①9月20日(水)②9月21日(木)いずれも午後6時30分～
会場＝①登米祝祭劇場②石巻市遊楽館
入場料＝前売り2,000円、当日2,500円(②のみ高校生以下は、前売り1,000円、当日1,200円)
※宝くじの助成金により、通常料金の約半額になっています。
問①登米祝祭劇場
☎0220(22)0111
問②石巻市遊楽館
☎0225(72)3561

相談

暴力団問題相談所開設

県警察本部の担当者や弁護士が暴力団に関する相談に応じます(相談無料・秘密厳守)。
日時＝7月19日(水)午後1時～4時
場所＝石巻商工会議所
問暴力団追放宮城県民会議
フリーダイヤル 0120(81)8930
問県警察本部暴力団対策課
☎022(222)8930

i ご案内

危険物取扱者保安講習会

対象＝危険物取扱者免状をお持ちで、現に危険物取扱作業に従事している方(平成16年8月以降に免状を取得した方および保安講習を受講した方を除く)
講習＝8月～10月の24日間、県内13会場で開催
申込期間＝7月3日(月)～14日(金)
受講料＝4,700円(県収入証紙で納付)
問(社)宮城県危険物安全協会連合会
☎022(276)4850
問 県消防課
☎022(211)2374

木造住宅を耐震診断します

対象＝昭和56年5月以前に建築された木造戸建て住宅で平成18年度内に診断が終了するもの(予定件数に達し次第、終了)
費用＝自己負担あり(住宅面積などにより異なります)
申し込み＝各市町村の建築担当課へ(実施していない市町村もありますので、各市町村にご確認ください)
※住宅の無料点検後、住宅に問題があると不安をもち、不要な工事契約を迫ったり、法外な修理代金を請求したりする悪質な点検商法にご注意ください。
問 各市町村の建築担当課
問 県住宅産業振興室
☎022(211)3281

母子家庭等就業支援講習会

講習科目＝ホームヘルパー2級課程
日時＝9月3日～平成19年3月18日の各日曜日計17日間と平日の実習4～5日間(原則として午前9時～午後4時)
対象＝県内(仙台市を除く)の母子家庭の母・寡婦で全日程を受講できる方30人

※仙台市の母子・寡婦家庭支援制度については、**仙台市子供企画課 ☎022(214)8189**へお問い合わせください。
費用＝受講料無料。教材費などは実費
託児＝3歳～小学2年生
申し込み＝7月20日まで(必着)、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、講習名を記入し、下記へ
問 宮城県母子福祉センター
〒983-0832仙台市宮城野区安養寺3-7-3
☎022(256)6512
<http://www.h2.dion.ne.jp/~miyagi-b/>

試験

中学校卒業程度認定試験

病気などの理由で中学校を卒業できなかった方を対象とした試験です。この試験に合格すると、高等学校の入学試験を受験することができます。
受験資格＝義務教育諸学校への就学を猶予または免除された方および日本の国籍を有しない方で、平成19年3月31日までに満15歳以上になる方など
試験日＝11月6日(月)
願書受付＝8月25日(金)～9月12日(火)
問 文部科学省
☎03(5253)4111内線2024
問 県義務教育課
☎022(211)3642

職業訓練指導員試験

職種＝全職種(123職種)
試験科目＝学科試験(指導方法)
試験日＝8月19日(土)
場所＝県自治会館
申込期間＝7月3日(月)～21日(金)
問 県産業人材育成課
☎022(211)2763
<http://www.pref.miyagi.jp/sanzin/>

危険物取扱者試験

試験の種類＝甲種、乙種全類、丙種
試験日＝9月3日(日)
会場＝東北大学川内北キャンパス、白石工業高校、米谷工業高校
願書＝下記および各消防署で配布
受付期間＝7月24日(月)～28日(金)
問(財)消防試験研究センター宮城県支部
☎022(276)4840
問 県消防課
☎022(211)2374

県教育委員会職員採用選考考査

採用予定人員＝①労務職員(甲板業務)②埋蔵文化財担当技術職員…各1人程度
第一次考査日＝①8月24日(木)②9月24日(日)
会場＝①県自治会館②仙台南高校、第二女子高校、宮城野高校、宮城広瀬高校
申込書＝県教育庁総務課、県各教育事務所などで配布
申込受付期間＝①7月24日(月)～8月7日(月)②8月11日(金)～9月1日(金)
必要な資格や年齢制限など詳しくは、
☎県教育庁総務課022(211)3638、
<http://www.pref.miyagi.jp/kyou-soumu/>へ

宮城大学学生募集

【①大学院(修士課程)】
看護学研究科＝10人(社会人選抜を含む)
事業構想学研究科＝10人(社会人・留学生特別選抜を含む)
出願期間＝8月21日(月)～28日(月)
試験日＝9月21日(木)
【②看護学部AO入試(社会人枠)】
出願資格＝昭和59年4月1日以前に生まれた方で、出願日現在社会人(家事従事者を含む)で高等学校を卒業した方など
出願期間＝8月7日(月)～28日(月)

選抜方法＝書類選考、面接
【③看護学部3年次編入学】
出願資格＝看護系大学または短期大学を卒業(見込み)の方および看護系専修学校を修了(見込み)の方
※看護職として通算3年以上就業した方は編入学(AO入試)を受験できます
出願期間＝8月21日(月)～28日(月)
試験日＝9月20日(水)(編入学(AO入試)の2次選考は10月25日(水))
募集要項＝①③は240円、②は200円分の切手を貼った角型2号の返信用封筒に住所、氏名を記入し、封筒の表に「〇〇〇〇学生募集要項請求」と朱書し、下記へ
問 宮城大学事務局入試担当
〒981-3298大和町学苑1番
☎022(377)8333
<http://www.myu.ac.jp/>

宅地建物取引主任者試験

試験日＝10月15日(日)
申込書＝7月3日(月)～31日(月)に、(社)宮城県宅地建物取引業協会、県建築宅地課、各土木事務所などで配布
申込受付期限＝①インターネット…7月18日(火)②郵送…7月31日(月)
受験手数料＝7,000円
問(社)宮城県宅地建物取引業協会
☎022(266)2273
自動音声案内
☎022(266)9808
<http://www.miyataku.or.jp/>

募集

コールセンターオペレータ養成セミナー

対象＝コールセンターでオペレータとして働きたいと考えている県内在住者
講習期間＝7月24日(月)～28日(金)
場所＝仙台第一生命タワービル
定員＝26人(事前説明会出席者から選考)
受講料＝1,500円
募集期限＝7月12日(水)
申し込み＝オペレータ養成セミナー事務局 ☎022(711)2042へ
【事前説明会】
期日＝7月13日(木)
場所＝仙台第一生命タワービル
問 県情報産業振興室
☎022(211)2479
<http://www.pref.miyagi.jp/jyoho-i>

平成18年度政策評価・施策評価についての意見募集

県では、政策評価・施策評価に関する資料を公表し、県民の皆さんのご意見を募集しています。
公表場所＝県庁県政情報センター、各地方振興事務所(仙台を除く)の県政情報コーナーおよび県ホームページ
<http://www.pref.miyagi.jp/hyoka/>
募集期限＝7月21日(金)
問 県行政評価室
☎022(211)2406

介護講座 受講者募集

内容＝①ICFの視点からの高齢者のケアマネジメントについて
※ICF…生活機能と障害に関する分類を行い、その人に適した支援や環境整備を図り、社会参加を促進しようとする考え方・手法
②高齢者・障害者になった時の住まいの工夫と福祉用具
対象＝①福祉従業者など②一般県民
日時＝①7月18日(火)②7月20日(木)の午前9時45分～午後3時
定員＝各回30人(事前申込制・先着順)
受講料＝無料
問 宮城県介護研修センター
☎0229(56)9608
<http://www.6.ocn.ne.jp/~kenkaigo>

原子力センター親子見学会

日時＝8月3日(木)(午前8時30分に県庁に集合した後、バスで移動)
見学地＝県原子力センター(女川町)ほか
対象＝小学3年生以上の親子40人(子どもの複数参加可。応募多数の場合、抽選)
参加費＝無料(昼食持参)
申し込み＝7月20日(木)まで(必着)に、参加者の住所、氏名、年齢を記入し、はがき(〒980-8570住所不要)または**FAX 022(211)2695**で県原子力安全対策室 ☎022(211)2607へ

県民ロビーコンサート 出演者募集

対象＝演奏ジャンル、プロ・アマチュアなど資格は問いませんが、大掛かりな機材などを必要としないもの

出演時期＝平成18年10月～平成19年3月
日時＝各月第4水曜日午後0時15分～45分
場所＝県庁1階県民ロビー
経費など＝①無料出演(昼食のみ支給)②楽器などは原則持ち込み
申し込み・問い合わせ＝7月21日(金)までに県生活・文化課 ☎022(211)2527へ

愛の献血70字ストーリー募集

献血に関する感動した話、伝えたい感謝の言葉などを70字以内のショートストーリーにしてご応募ください。優秀作品はラジオCMとして放送します。
応募方法＝8月31日(木)までに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、郵送(〒980-8570)または **Eメール yakumu@pref.miyagi.jp**で**県業務課 ☎022(211)2653**へ

パソコン文書科学生募集

定員＝パソコン文書科(短期課程6カ月)10人
願書受付＝7月3日(月)～8月4日(金)
試験日＝8月18日(金)
※応募資格など詳しくは下記へ。
問 宮城障害者職業能力開発校
☎022(233)3124
FAX 022(233)3125
<http://www.4.ocn.ne.jp/~miyashou/>

農業・農村への理解を深める親子バス見学会

日時＝8月18日(金)午前8時30分～午後4時(県庁発着)
内容＝農業用水利施設の見学、トムモロコシ収穫体験、はっと作り体験、サンクチュアリセンターの見学など(登米市ほか)
対象＝小学3～6年生とその保護者約25人(子どもの複数参加可、先着順)
参加費＝1人1,000円(昼食持参)
申し込み＝7月31日(月)まで(必着)、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、はがき(〒980-8570住所不要)、**Eメール nosonkt@pref.miyagi.jp**、**FAX 022(211)2890**で**県農村基盤計画課 ☎022(211)2863**へ

テレビガイド

東北放送
み～っけ! みやぎの人・もの発見
毎週日曜日/午後7時54分～8時
宮城テレビ放送
みやぎ情報クルーズ ～ミューン～
毎週日曜日/午後5時25分～30分

※放送日時が変更になる場合があります。

ラジオガイド

TBCラジオ ● **県からのお知らせ** (1260kHz)
金曜日/午後3時59分～4時
● **ラジオ県民だより** (1260kHz)
土曜日/午後0時20分～0時25分
Date FM ● **ア라운드 ザ ミヤギ** (77.1MHz)
月～金曜日/午後10時35分～10時39分

県民ロビーコンサート

日時 ● 7月26日(水) 午後0時15分～45分
場所 ● 県庁1階ロビー
出演 ● 才能教育研究会仙台支部北一ヴァイオリン・チェロ教室
曲目 ● ビバルディ作曲「バイオリン協奏曲イ短調」より第1楽章
パーセル作曲「リゴードン」ほか
☎022(211)2527

みやぎの人口 平成18年5月1日現在	県推計人口 2,355,711人	男 1,145,786人	女 1,209,925人	住民基本台帳に基づく世帯数 880,707世帯	外国人登録人口 16,703人
-----------------------	---------------------	-----------------	-----------------	----------------------------	--------------------

※県推計人口/国勢調査人口を基礎とした総人口 ※世帯数は、住民台帳に基づく平成18年4月末現在の世帯数